

# 間質性肺炎患者さんの経過に関する調査研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年 7月 22日 ～ 2022年 3月 31日

## 〔研究課題〕

間質性肺炎患者の患者背景別に見た全生存期間の検討

## 〔研究目的〕

間質性肺炎の治療薬として抗線維化薬による進行抑制効果が示されておりますが、実際の効果の程度や、どのような患者さんが有効なのかも不明な点が残されております。そこで、間質性肺炎の患者さんの背景別に調査します。

## 〔研究意義〕

患者さんの背景別の回復状況を知ることで、抗線維化薬がより有効な患者さんを推測することができます。

## 〔対象・研究方法〕

過去の診療カルテの記載を元に、2009年4月から2019年8月の間に、当院でピルフェニドンをはじめとした抗線維化薬を使用していた間質性肺炎の患者さんの年齢、性別、内服された期間、過去に行われた採血や呼吸機能、CT検査の結果等を調べます。

## 〔研究機関名〕

帝京大学医学部 内科学講座 呼吸器・アレルギー学

## 〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は厳重に管理されます。学会や論文など学外へ情報を発表する際には匿名化を行うため、患者さんが特定されることはありません。

ご承諾いただけない場合でも患者さんに不利益は生じません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー学 長瀬洋之 教授

研究分担者：帝京大学大学院医学研究科 大学院生 竹下裕理

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211 (代表) [内線 40320]